



リリースノート

ONTAP Select

NetApp
April 12, 2024

目次

リリースノート	1
ONTAP Select リリースノート	1
このリリースの新機能	1

リリースノート

ONTAP Select リリースノート

ONTAP Select のリリースノートには、新機能、サポートされる設定、アップグレードに関する注意事項、既知の問題など、リリース固有の情報が記載されています。解決済みの問題と既知の制限事項。



リリースノートにアクセスするには、NetApp Support Siteにサインインするアカウントが必要です。

ONTAP Select の現在のバージョン

にアクセスできます ["ONTAP Select 9.13.1リリースノート"](#) をクリックすると、現在のバージョンの詳細が表示されます。

このリリースの新機能

ネットアップでは、ONTAP Select を定期的に更新して、新機能と拡張機能を提供しています



- ONTAP Select 9.10.1以降、KVMハイパーバイザーに新しいクラスタを導入することはできなくなりました。
- ONTAP Select 9.11.1以降では、既存のKVMクラスタおよびホストですべての管理機能を使用できなくなりました。ただし、Take offline機能とdelete機能は除きます。

ONTAP Select 9.13.1

ONTAP Select 9.13.1には、いくつかの新機能と改善点が含まれています。

NVMe over TCPのサポート

ONTAP Select 9.13.1にアップグレードする場合は、NVMe over TCPをサポートする新しいライセンスが必要です。このライセンスは、バージョン9.13.1からONTAP Selectを初めて導入するときに自動的に含まれます。

VMware ESXiのサポートを更新

ONTAP 9.13.1以降では、VMware ESXi 8.0 GA (ビルド20513097) がハードウェアバージョン4以降でサポートされます。

ONTAP Select Deployサポートの更新

2024年4月以降、ONTAP Select Deploy 9.13.1はNetApp Support Siteで利用できなくなりました。ONTAP Select Deploy 9.13.1を実行している場合は、できるだけ早くONTAP Select Deploy 9.14.1P2にアップグレードする必要があります。詳細については、[を参照してください "ONTAP Select 9.14.1リリースノート"](#)。

ONTAP Select 9.12.1

ONTAP Select 9.12.1は、現在のコアONTAP 製品のリリースに新しく開発されたほとんどの機能を活用しています。ONTAP Select 固有の新機能や機能強化は含まれていません。

2024年4月以降、ONTAP Select Deploy 9.12.1はNetApp Support Siteで利用できなくなりました。ONTAP Select Deploy 9.12.1を実行している場合は、できるだけ早くONTAP Select Deploy 9.14.1P2にアップグレードする必要があります。詳細については、を参照してください "[ONTAP Select 9.14.1リリースノート](#)"。

ONTAP Select 9.11.1

ONTAP Select 9.11.1では、いくつかの新機能と機能拡張が追加されています

VMware ESXiのサポートを強化

ONTAP Select 9.11.1では、VMware ESXi 7.0 U3Cがサポートされています。

VMware NSX のサポート

ONTAP Select 9.10.1以降のリリースは、VMware NSX -Tバージョン3.1.2に対応しています。OVAファイルとONTAP Select Deploy管理ユーティリティを使用して導入されたONTAP Select シングルノードクラスターでNSXとTを使用しても、機能の問題や不具合は発生しません。ただし、ONTAP Select マルチノードクラスターでNSXとTを使用する場合は、ONTAP Select 9.11.1で次の制限事項に注意する必要があります。

- ネットワーク接続チェッカー

NSX ベースのネットワークに対して実行されると、Deploy CLI で使用可能なネットワーク接続チェッカーが失敗します。

KVM ハイパーバイザーのサポートが廃止されました

- ONTAP Select 9.10.1以降、KVMハイパーバイザーに新しいクラスターを導入することはできなくなりました。
- ONTAP Select 9.11.1以降では、既存のKVMクラスターおよびホストですべての管理機能を使用できなくなりました。ただし、Take offline機能とdelete機能は除きます。

ネットアップでは、ONTAP Select for KVMからONTAP Select for ESXiを含む他のONTAP プラットフォームへの完全なデータ移行を計画し、実行することを強く推奨します。詳細については、を参照してください "[販売終了通知](#)"

ONTAP Select 9.10.1

ONTAP Select 9.10.1には、いくつかの新機能と機能強化が含まれています。

VMware NSX のサポート

ONTAP Select 9.10.1 は VMware NSX -T バージョン 3.1.2 に対応しています。OVAファイルとONTAP Select Deploy管理ユーティリティを使用して導入されたONTAP Select シングルノードクラスターでNSXとTを使用しても、機能の問題や不具合は発生しません。ただし、NSX と ONTAP Select マルチノードクラスターを併用する場合は、次の要件および制限事項に注意してください。

- クラスターMTU

追加のオーバーヘッドを考慮してクラスターを導入する前に、クラスターの MTU サイズを 8800 に手動で

調整する必要があります。VMware のガイダンスでは、NSX を使用する場合に 200 バイトのバッファを使用できるようにする方法を説明しています

- ネットワーク 4x10Gb 構成

4 つの NIC が設定された VMware ESXi ホストに ONTAP Select を導入する場合、Deploy ユーティリティから、2 つの異なるポートグループに内部トラフィックを分割し、2 つの異なるポートグループに外部トラフィックを分けるというベストプラクティスに従うように求められます。ただし、オーバーレイネットワークを使用する場合、この設定は機能しないため、推奨事項は無視してください。この場合は、内部ポートグループを 1 つと外部ポートグループを 1 つだけ使用してください。

- ネットワーク接続チェッカー

NSX ベースのネットワークに対して実行されると、Deploy CLI で使用可能なネットワーク接続チェッカーが失敗します。

KVM ハイパーバイザーのサポートが廃止されました

ONTAP Select 9.10.1 以降、KVM ハイパーバイザーに新しいクラスタを導入することはできなくなりました。ただし、クラスタを以前のリリースから 9.10.1 にアップグレードしても、Deploy ユーティリティを使用してクラスタを管理できます。

ONTAP Select 9.9.1

ONTAP Select 9.9.1では、いくつかの新機能と機能拡張が実装されています

プロセッサ・ファミリーのサポート

ONTAP Select 9.9.1以降では、インテルXeon Sandy Bridge以降のCPUモデルのみがONTAP Selectでサポートされます。

VMware ESXiのサポートを更新

VMware ESXiのサポートは、ONTAP Select 9.9.1で強化されました。次のリリースがサポートされるようになりました。

- ESXi 7.0 U2
- ESXi 7.0 U1

ONTAP Select 9.8

ONTAP Select 9.8には、いくつかの新機能と変更された機能が含まれています。

高速インターフェイス

高速インターフェイス機能は、25G (25GbE) と40G (40GbE) の両方にオプションを提供することで、ネットワーク接続を強化します。この速度を高速で使用する場合はパフォーマンスを最大限に高めるには、ONTAP Select のドキュメントに従ってポートマッピング設定のベストプラクティスに従う必要があります。

VMware ESXiのサポートを更新

ONTAP Select 9.8については、VMware ESXiのサポートに関して2つの変更があります。

- ESXi 7.0がサポートされる (GAビルド15849807以降)

- ESXi 6.0はサポートされなくなりました

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。